

第4回令和7年12月8日の青森県東方沖地震に係る青森県災害対策本部会議 議事録

日時：令和7年12月9日（火）16:00～16:10

場所：北棟2階 災害対策本部会議室

○統括調整部副部長（危機管理局次長。以下「司会」という。）

ただいまから第4回青森県災害対策本部会議を開催いたします。

初めに、これまでの地震と津波の状況と今後の見通しについて、青森地方気象台から説明いただきます。

○青森地方気象台

初めに防災上の留意事項からお伝えします。

揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害の危険性が高まっていますので、今後の地震活動に十分注意して、やむを得ない事情がない限り危険な場所には立ち入らないなど身の安全を図るよう心がけてください。

それでは、「地震発生回数」と書かれている資料から説明します。

1枚目のスライド左側が震度1以上を観測した地震の発生回数の表になります。それから右側は震度6強を観測して以降の有感地震をグラフに表示したものです。このとおり体に感じる地震が断続的に続いているということで引き続き注意していただければと思います。

2枚目のスライドをお願いいたします。今回の地震活動についてです。

一番左が震央分布図で、赤い丸は6強を観測した地震、それ以降の地震については青でプロットしております。四角の枠を拡大したものが真ん中の震央分布図の詳細図になります。それから、一番右は震央分布図の地震活動経過図となっております。赤い丸の6強を観測した地震以降、このように地震が続いております。特に着目していただきたいのは上に丸がついておりますけども、マグニチュード6前後の地震が続いているというところが見て取れます。

3枚目のスライドをお願いします。北海道・三陸沖後発地震注意情報の発表の流れです。

両矢印の部分ですが、防災対応を呼びかける期間として1週間となっております。もし何もなければ、内閣府から自治体を通じて、国民の皆様に今後も地震発生に注意しながら通常の生活を送る旨の呼びかけを行います。もし、マグニチュード7を超える地震が発生した場合には、そこから1週間、注意を必要とする可能性がございます。

次に「災害時気象支援資料」です。

本日11時に、災害時気象支援資料を青森地方気象台から提供開始しております。対象市町村については記載のとおりです。確認手順を記載しております。QRコード、検索等を記載しておりますので、こちらの手順で確認していただければと思います。目先の天気予報と週間天気予報等も載っておりますので是非活用していただければと思います。

最後になりますけれども、今後1週間の天気予報についてです。ポイントですけれども、12日（金）、冬型の気圧配置が強まって山沿いを中心に大雪となる見込みです。それから14日（日）ですけれども、低気圧が三陸沖に抜ける予想になっております。低気圧通過後にま

た冬型となりますので、津軽地方を中心に雪の降りやすい状態が続くという予想になっております。

○司会

続きまして本日 14 時現在における災害対策本部の対応状況等について、統括調整部長から説明があります。

○統括調整部長（危機管理局長）

まず人的被害ですが、死者はなし、負傷者は 36 人。建物被害については、住家 3 件、非住家 8 件。110 番通報は 30 件、119 番通報は 153 件となっております。

避難指示は既にお知らせしているとおり全て解除、避難所の状況については最大 2910 人の避難者がおりましたが現時点では全てお帰りになっているという状況です。

道路の状況になりますが、通行止めは国道 394 号に加え、上北道七戸インターチェンジから七戸北インターチェンジの間、田名部停車場線、ほか市町道 2 路線となっております。

鉄道については、東北新幹線、大湊線、八戸線が引き続き運転見合わせとなっております。

県立学校については 14 校において校舎等に被害が生じており、原子力施設については、六ヶ所再処理工場のプール水の漏えい等が発生しておりますが保安上の問題はないということです。

○健康医療福祉部長

むつ病院の患者様の搬送に関しましては、対象患者様が合計で 32 名となっております。DMAT が 9 名の患者様を搬送、消防機関により 16 名、施設等の車での搬送が 7 名、合計 32 名となっております。搬送先は 7 病院、2 診療所、4 施設の合計 13 機関となってございます。むつ総合病院から希望された患者様の搬送に関しましては、本日で全て終了となっております。

○本部長（知事）

外来の再開は。

○健康医療福祉部長

本日は、むつ総合病院は外来を行っておりませんでしたが、明日から、外来に関しては通常とお聞きしております。ただ、救急外来に関しては、入院ができないこともあります。これ以上、患者様を増やすことができないこともありますので、転院搬送になる見込みとお聞きしています。

○司会

続きまして各部長から補足の御説明をいただきたいと思います。まず農林水産部長お願ひいたします。

○農林水産部長

漁港施設への被害が確認されています。八戸漁港と小田野沢漁港で液状化が疑われる事象があります。水というより砂が噴き出している状況でございます。それから三沢漁港と横浜漁港で用地及び道路でひび割れと段差が発生しております。

○司会

続きまして県土整備部長お願ひいたします。

○県土整備部長

今の話の中ありましたけれども、港湾の被害状況が入ってきております。八戸港におきまして、ひび割れや段差が発生していることが今確認できています。調査は継続中ですけれども、一部では液状化が疑われるような事象も確認できております。詳細はこれから調査を進めて把握していきたいと思っております。

次に、水道、上水道ですけれども、八戸圏域水道企業団と各市町村が管理運営している上水道があり、これらのうち、階上町、野辺地町、七戸町、東北町の4つの町にあります上水施設、水道施設において被害が確認されております。このうち、階上町と七戸町におきましては断水が発生しており、今、給水車の派遣も含めて対応を継続しているところです。

○司会

続きまして交通・地域社会部長お願ひいたします。

○交通・地域社会部長

東北新幹線は15時41分頃再開しております。その他、八戸線で被害状況確認中となっておりますが、先ほどの情報ですと、高架で剥離等が発見されたということで、その影響がどの程度あるものなのか個別に調査している状況ということのようです。これがはっきりしませんといつ再開できるか、八戸線が動き出すか分からない状況になっておりました。

○司会

続きまして教育部長お願ひいたします。

○教育部長

休校状況ですけれども、本日は三八管内の県立学校全校が休校、三八管内外で13校が休校しております。市町村立の学校におきましては、下北地区が管内全ての小中学校が休校、三八地区では八戸市、階上町、五戸町、南部町の小中学校が休校。上北地区においてはおいらせ町、六ヶ所村の小中学校が休校しております。なお、明日の分かっている予定としては、県立学校では八戸東、八戸西、八戸工業、六ヶ所の4校、市町村立学校では八戸市立吹上小、八戸市立白銀小が休校、その他、七戸町の小中学校は給食センターの給水設備不良により、短縮授業ということでの報告がございます。

○司会

それでは、本部長から指示事項がございます。

○本部長（知事）

気象台に確認ですが、後発地震注意情報の周期は1週間ということなので、15日かどうかだけ教えていただけますか。会見までに確認してください。

そうしましたら、私から指示事項ですが今回2点ございます。

1点目ですが、むつ総合病院の件も収束し、各地、日常を取り戻しつつあると思っております。ただ、依然、長期にわたって復旧が必要なインフラもあります。ともかく次は、後発地震への対応を万全にしていかなければいけないと思っています。これは広報も我々の体制も含めてです。後発地震への対応に万全を期すことというのが1つ目。

それから2つ目ですが、再び夜間になります。各部、今日一日寝ずに皆さん対応していただいたと思いますが、交代要員も含めて各部における体制を確認し、継続的に対応ができるような環境を、部長たちも大分疲れていると思いますので、次長と交代しながら取り組んでいただければと思います。

以上、私からの指示事項です。

○司会

以上をもちまして第4回青森県災害対策本部会議を終了とさせていただきます。